

みどり

一般社団法人
群馬県造園建設業協会

〒 379-2153
前橋市上大島町 25-5
TEL.027-290-2244
FAX.027-290-2245

2020.1.1 No.60

- 発行人／一般社団法人
群馬県造園建設業協会
- 事務局／〒 379-2153
群馬県前橋市上大島町 25-5
TEL.027-290-2244
FAX.027-290-2245
- 企画・編集／広報委員会
- 表紙写真／信州花フェスタ 2019
出展庭園「軽井沢水景」

主な内容

年頭ごあいさつ	p2~4
協会ニュース	p4~10
委員会報告	p11
特集・クピアカツヤカミキリの襲来 防災協定	p12~15
休憩室 町の庭師の手帳より／表彰 がんばれ後継者／編集後記	p16~17
役員・会員名簿	p18~19
緑化技術シリーズ／協賛企業	p20





謹賀新年



一般社団法人
群馬県造園建設業協会

会 長
須永 敏明

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては新春を健やかに迎えられた事とお慶び申し上げます。昨年は全国的に大きな出来事がたくさんあった年でした。慶事では天皇陛下のご即位があり令和の時代が始まり、ラグビーワールドカップでは日本中が代表チームの活躍に沸きました。一方、天災も多く、台風15号、19号の甚大な被害は今なお癒えていません。協会としても防災協定に則り復旧活動を行いました。改めて感じたことは、予期せぬ災害に対しては人と人との絆や協力が非常に大切だということです。我々も非常時に対してどれだけ貢献していけるかを今後考えていかなければならないと思います。

群馬県でも山本新知事が誕生し新しい時代のスタートを感じさせました。協会としても新知事の行政に期待し、全面的に協力して群馬の環境を守り、緑を育てていくことに注力していきたいと思っています。また、永年にわたる多くの人々の尽力により八ツ場ダムが完成し台風19号の時にはその価値が実証されました。

さて新しく令和の時代が始まり協会としても新しい取り組みを始めなければなりません。これからは造園業界で働く人、これから働きたいと思っている人に焦点を当てていかなければなりません。職場でやりがいを感じ、ワークライフバランスを実現し若年労働者を確保し育成していかなければなりません。そのためには働きたいと思う職場環境を作り、定着させる為の待遇を改善しなければなりません。人の採用が最優先課題になってくると思われまます。協会としても時間短縮、週休二日、ICT、建設キャリアアップシステム等の課題に積極的に取り組んでいきたいと思っています。造園団体協議会での協力体制をより強固にして業界を挙げて取り組む必要があります。新しい時代に合った新しい考え方が必要になってくると思います。会員皆様のご協力をお願いいたします。

結びに今年が皆様にとって希望の年になりますよう祈念して年頭の挨拶といたします。



群馬県知事

山本 一太

明けましておめでとうございます。

群馬県造園建設業協会の皆さまには、健やかな新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年知事に就任して以来、文字どおり「全力疾走」を続けてきました。現場に足を運び、数多くの人と意見を交わし、あらゆる課題についてスピード感を持って取り組んできました。毎日が決断の連続で、群馬県のために働けることに大きな充実感とやりがいを感じるとともに、知事としての責任の重さを痛感しており、身が引き締まる思いです。

新しい年を迎え、皆さまからいただいた期待に応えるため、常に先頭に立ち、全身全霊で「新・群馬」を創造していく決意を新たにいたしました。

今年、本県の20年後を見据えた長期のビジョンと、今後重点的に取り組む具体的な政策を体系化した基本計画からなる「総合計画」を策定します。今後の県政の羅針盤となる計画です。多くの皆様のご意見をしっかりと伺いながら、計画の策定を進めていきたいと考えています。

群馬県は、豊かな観光資源やバランスの良い住環境など多くの魅力にあふれています。しかしながら、その魅力やポテンシャルが正しく評価されていないと強く感じています。こうした現状を打破するためには発信力の強化が必要です。4月から県庁32階の展望ホールに「動画放送スタジオ」を開設する予定で、さまざまな工夫を凝らし、国内外への発信拠点として大いに活用してまいります。

また、昨年10月の台風第19号の被災箇所の一日も早い復旧とともに、気象災害の新たな脅威にしっかりと対応するための、ハード・ソフト一体となった防災・減災対策を加速してまいります。

そして、今年、「花と緑のぐんまづくり2020 in 藤岡」が4月25日から5月24日まで、藤岡市で開催されます。「みんなが主役 笑顔咲かせる花のまち“ふじおか”」を開催テーマに、皆様の御協力のもと、美しい花と緑でたくさんの方をお迎えしたいと思います。

県民の皆さまには、引き続き県政へのご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新しい年が、皆さまにとって幸多き輝かしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



謹賀新年



群馬県議会議員

中沢 丈一

新年明けましておめでとうございます。令和2年の輝かしい新春をご家族皆様お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は県内においても台風により多くの被害が発生しました。豚コレラ（CSF）のワクチン接種が開始されました。アフリカ豚コレラ（ASF）は水際対策を徹底していかなければなりません。

今年は、東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。「Gメッセ群馬」が完成します。八ッ場ダムも完成します。

造園建設業協会の皆様には、様々な場面で協力を頂く年になりますので、よろしく願います。

ところで、11月に上海と杭州のアリババ（阿里巴巴）本社へ行ってきました。中国経済の成長率は緩やかに鈍化しているものの“世界の消費市場”としては計り知れないマーケットであることを知りました。それは、内需の底堅さであり、なんと日本のGDP以上であるからであります。そして今後は、サービス産業、医療、介護分野と環境保護分野へシフトされる様であります。

次にアリババのネットスーパーは11月11日（独身の日）の1日の売り上げは、4兆円で驚くばかりでありました。杭州ではSDGs（持続可能な開発目標）のスーパーシティ造りに取り組んでいる様子を見てきました。

今後、世界はSDGsの取り組みが盛んになってくることを痛感しました。社会も企業も取り組みを始めています。グローバル目標は17の分野別の目標と169項目のターゲット（達成基準）が盛り込まれています。特に、13項目は気候変動の具体的な対策を、15項目は陸の豊かさを守ろうとされています。

是非、造園建設業協会の皆様にはご協力をお願い致します。

結びに、造園建設業協会の益々のご発展と皆様のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。



群馬県議会議員

久保田 順一郎

新年あけましておめでとうございます。令和2年の新春をお健やかに迎えのことと拝察いたします。去年は4年に1度の統一地方選挙の年でありました。群馬県議会議員の選挙、参議院議員の選挙、群馬県知事の選挙等が実施され、県造園建設業協会の皆様には特段のご支持ご支援を賜りましたこと誠に有難うございました。お陰様をもちまして県議会議員として新たな活動の機会をいただき、皆様の熱い付託に身の引き締まる思いであり、衷心より感謝を申し上げる次第であります。

さて、去年は、国家の元号が平成から令和に移り、継宮明仁天皇の退位に伴い浩宮徳仁天皇に受け継がれました。様々な皇位継承行事も滞りなく行われ、象徴的な意味合いからも新時代到来を告げる新たな年号を迎えることができたものと感ずるものであります。

一方、最も印象深い事象の1つに、地球温暖化の影響による気候変動による秋の台風15号や19号、集中豪雨があったのではないのでしょうか。特に台風19号は東日本広域にわたる猛威をふるい、旧来の国土防災にかかわる基本的な概念を大きく覆すものでありました。返す返すも八ッ場ダムの完成はひと夜にして湛水水位に達した降雨量はかつての県西北部に集中したカスリン台風の時以上に広域にわたり北毛ダム群の流量調整機能も働き下流域に甚大な被害を及ぼすことなく終わったことは、誠に幸の一言に尽きると胸を撫で下ろすものでした。また、本年はいよいよオデジャネイロから東京オリンピック開催の年となります。群馬県コンベンションホールG-メッセも完成します。上信道の着実な延伸に期待しつつ人口減少時代に地域経済の発展と多文化共生こそが日本を支えるものと考えます。斬新な発想を有する新知事には国内外に広く群馬を売り込んでいただき、群馬経済の隆盛と私たちの生活向上のため県議会として着実な論議をすすめてまいりたいと思います。

本年も皆様にとって実り多い年でありますよう、地元と群馬県の発展のため、皆様と共に取り組んでまいりたいと思います。今後とも厚いご支援とご指導・ご鞭撻を賜りますことお願い申し上げます。

謹賀新年



群馬県議会議員

橋爪 洋介

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

初めに、去年は選挙イヤーということで春の県議選におきましては私自身、五期目の当選を果たすことができました。現職県議会議長の立場で迎える選挙戦、時間が無く厳しい戦いとどの覚悟で臨みましたが、おかげさまで勝ち抜くことが出来ました。ひとえに日頃からお世話になります貴協会会員皆様のご後援の賜物と改めて感謝を申し上げます。

また、夏には山本一太知事が新たに就任をして、県政に対する県民の関心も高まりました。類い稀な発信力に期待します。

一方、去年は台風19号により関東地方中心に大きな被害を受けました。三年前に遡ると台風21号でも東毛地域において被災をしましたが、県との防災協定に則り、貴協会では災害復旧作業に取り組み、多大なるご貢献をいただきました。近年急速に変化する気象条件、地球環境に不安を覚え対応に迫られています。また、昨今議論されている「働き方改革」を軸とした労働環境の改善や、外国人労働者の受け入れ、更には女性が活躍出来るか否か、このような課題を如何に業界全体で進化させて行くことにより、新たな将来展望が開けるのではないかと考えます。加えて申し上げれば、行政との関係においては公共事業としてのウエイトが大きい訳ですが、財政が社会保障費増により徐々に弾力性を失って行く中で、単に公共事業というのではなくグリーンインフラとしての社会的役割を県民に今まで以上にアピールする必要があります。次世代へ安心安全で確かな社会基盤と緑豊かで潤いのある環境を継承するために皆様の業界が一翼を担うのは必然です。半世紀の歴史と匠の技をもって益々ご活躍されますことを大いにご期待申し上げます。

結びに今年一年が皆様にとって飛躍の年となることを祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。



花と緑のぐんまづくり 2019 in 水上

2019年8月31日から9月23日にかけて「花と緑のぐんまづくり2019 in みなかみが開催されました。みなかみ町は近年ユネスコエコパークに認定され、県内外から注目の集まる地域です。さらにメイン会場となるたくみの里は道の駅と20種類以上の体験工房が集まるエリアで、美しく飾花された会場はいつも以上に来場者で賑わっていました。

当協会ではサブ会場の水紀行館に作庭を請け負い、行き交う人々の目を和ませました。コンテナガーデンのコンテストでは、協会員の紅陵造園さんが培った技術を遺憾なく発揮し、トップ賞である知事賞を受賞しました。

来年は藤岡での開催が決まっており、着々と準備が進んでいます。当協会も全面的に協力し、盛り上げていきたいと思っております。

(榎小泉農園・小泉 雄作)





関東甲信造園建設業協会 協議会

令和元年度、関東甲信造園建設業協会協議会が10月9日(水)に神奈川県平塚市にて開催されました。東京2020オリンピック、セーリング江の島競技場にて、神奈川県造園建設業協会様の造園施工状況と、競技場を視察致しました。また、旧吉田茂邸および大磯町郷土資料館にて館内と庭園視察をいたしました。

グランドホテル平塚での造園協議会では、各県の技能の向上と技術継承の取り組み状況について状況報告がなされました。優秀な人材、技術者を育てるには収入が少ない、魅力のある仕事とされていない状況などの意見がありました。そして、海外研修生の件については、造園技能習得には時間が必要であり、現状では厳しい状況です。

また、経審では、維持管理工事は工事完工高に認めて頂けていないが、工事案件が減少する中、工事完工高に移行を希望するには、関東甲信だけでなく、全国の造園業者が一つになって陳情をしないと難しいとの結論になり、継続審議となりました。その後の懇親会では和気藹々の中様々な意見が交わされました。他県の取り組み状況を参考に、本県の造園協会発展に繋がる貴重な意見を頂きました。

来年度は茨城県での開催が決定されました。

(櫻造園(株)・櫻井 幹男)



関東三県公園緑地連絡 協議会

今年度は栃木県日光市に於いて、関東三県公園緑地協議会が開催されました。会議に先立ち世界遺産の東照宮を視察しました。国宝「陽明門」が44年ぶり、4年間をかけて大改修工事後始めて拝観し、真新しく色鮮で美しい建物を観させて頂きました。

協議会では「外国人労働者の受け入れの現状とその課題について」の議題について、茨城県は芝生の生産の方で雇用している。と報告がありましたが、現状は造園の雇用枠がない為に、雇用を考えていても雇用出来ない状況です。

また本県の議題として、国体について施設周辺整備の改修や規模について、他県にお伺いしました。栃木県では総合運動場で大規模な改修工事が行われているとの事でした。今後視察等を行い、2028年群馬国体に提案できるよう協会としても取り組んで行きたいと思えます。

(南川島植物園・川島 良則)



みどりの清掃

第25回緑の清掃活動を11月2日(土)に「花と緑のぐんまづくり2020 in 藤岡～ふるさとキラキ

ラフェスティバル～」開催予定地の藤岡市にて実施しました。

今回は藤岡市の新井市長や一般参加の方々と一緒に菜の花の種蒔きと、藤岡市歴史館毛野国白石丘陵公園周辺の清掃活動を、協会員やその家族総勢約60名が参加し行いました。

当日は天候にも恵まれボランティアに参加した皆さんは約2時間気持ちの良い汗をかきながら作業ができました。参加された皆様ご協力ありがとうございました。

また当日の準備や手配を行ってくださいました藤岡市役所担当部署職員の方々大変ありがとうございました。 (萩原造園土木(株)・萩原 信弥)



安全衛生大会

当協会主催にて毎年継続して行っている造園建設業務安全衛生大会が今年度も当会館にて盛大に行うことができました。

各社から常日頃、現場従事している方から経営者まで幅広く参加を頂くことができました。開催内容は1部・2部で分けて約2時間行いました。

1部では現場の安全衛生について建災防の講師にお越しいただいて講習を行っていただきました。作業にあたる前のKYミーティングや作業中の事故予防について改めて意識付けを行うこと

ができました。

そして2部では現場におけるストレスチェックと心身のセルフケアということで群馬県産業保健総合センターから講師を派遣していただき約1時間講演を行っていただきました。

常日頃からストレスを受けながら業務を行うことが多い時代となってきているため、まずは社内の環境改善をできることから一つ一つ着実にやっていくことの重要性を感じました。やはり人間同士、思いやりの気持ちを常に持って付き合っていくことからこれからの環境改善に繋がっていくものであり、そのささいな思いやりが人間関係やストレス社会から回避できる一歩なのだと思います。

安全衛生大会を通じて、これから一経営者として会社を守ることは従業員一人一人をしっかりと見守りながら安全や社内環境を向上することを第一に考えながら会社運営を行っていくことが大事なのだと強く感じました。

(株)しみづ農園・清水 大助)



勢多農インターンシップ

本年度も勢多農林高等学校からの依頼で、9月と11月に緑地土木科の1年生と2年生のインターンシップを受け入れました。

事前打ち合わせの際は、生徒たちは慣れな

い場所、慣れない人のもとでの実習とあって緊張の面持ちでした。しかし始まってしまえば各々各社で一所懸命実習に取り組んでもらったようです。弊社ではお客様のお庭の手入れの片付け作業の補助をしてもらいました。

インターンシップの受入れは、我々の業界の一端を垣間見てもらえる業界PRの良い機会であり、社会貢献の場ともなり得ます。

この業界へ生徒たちが就職することはそれほど多くはありませんし、企業側の負担も大きい事業ですが、今後も各社の協力のもと、将来を背負う若者たちのために頑張りたいと思います。

(株)小泉農園・小泉 雄作



青年部視察研修旅行

本事業は、青年部会員が造園業界の技術や知識などの幅広い研修と視察、会員相互の親睦や交流を図ることを目的に行うものであり、今年度は熊本、鹿児島へ二泊三日の視察研修旅行に行ってまいりました。

熊本では地元造園業者の案内により個人邸や水前寺成趣園などを見学し、夜は熊本県造園関係4団体の青年部の方々と意見交換会を行い、有意義な交流の場となりました。

鹿児島では知覧武家屋敷庭園や桜島、仙巖園を見学し、自然の摂理から歴史や文化などの幅

広い分野を学ぶことができました。

我々青年部にとって、こうした事業を通してそれぞれの地方に赴き、造園業界に関わる事柄を学ぶだけでなく、その土地柄や人柄に触れることも大変貴重な経験であり、このような機会を頂けることを本当に有難く感じるところであります。これらの経験を活かし、青年部として協会のさらなる発展に向け活動して参ります。

(株)青木造園・青木 慎二



第45回ホリデーイン前橋

青年部が毎年参加している「ホリデーイン前橋」ですが、今年度も例年同様大勢の子供たちで会場が賑わいました。今回は「竹ひご」を編んで作るコースター教室を開催しました。コースター作りは子供たちには少々難しいかと思っておりましたが、私たちの心配をよそに想像を上回る様な素晴らしい作品を次々に作っていました。



た。子供たちが完成した作品を満足そうに眺めていた姿は、私たちにとっても大変喜ばしいものとなりました。またこの経験が子供たちの将来に役立ってもらえれば幸いと思います。今後もこのようなイベントに参加し、造園業のPR活動や地域の活性化に努めていきたいと思ひます。

(昭和造園土木(株)・石橋 修一)



親睦ゴルフに参加して

9月28日秋晴れの中、鳳凰ゴルフ倶楽部にて、第6回ゴルフ部会コンペが開催されました。今回は中沢県議、久保田県議、釘島弁護士にもご参加いただき、総勢11名でプレイを楽しみました。結果は須永会長のベスグロ優勝、おめでとうございます。

さて、最近の当協会のゴルフコンペですが以前と比較して集まりが悪く、プレイヤーの減少を実感します。ゴルフに対する敬遠理由として、

- ①お金がかかる
- ②なかなか上達しない
- ③一日がつぶれてしまう
- ④一人ではプレイできない
- ⑤マナーがうるさい

等々挙げられますが、ショットでイメージ通りの弾道が打てた時に味わう快感やロングパットが入った時のカップの音、また普段あまり接す



ることのない方々とも一緒にラウンドすることでスポーツを通じ仲良くなれるといったメリットなどはゴルフ独特のものであると思ひます。

現在ゴルフをされている方は引き続き健康維持に努めていただき、まだゴルフをされていない方はぜひ体験をしていただき、次回はさらに本コンペが賑やかに開催されることを期待しております。

(株)藤井造園・藤井 明人



令和元年度街路樹剪定士研修会・認定試験

(一社)日本造園建設業協会群馬県支部主催による街路樹剪定士研修会・認定試験が11月6日(水)、7日(木)と開催されました。受験者数13名の方が受講しました。1日目は学科研修会を、当協会会員である、(株)山梅様の会議室にて行いました。9時から17時まで街路樹に関する講義を受けた後、1時間程の学科試験を受けて1日目終了しました。

2日目は実技試験です。受講者は2樹種を剪定します。太田市鳥山中町県道78号線の街路樹(クロガネモチ)の剪定実技試験を8時45分から10時15分までを午前の部、太市長手町市道の街路樹(ヤマモモ)の剪定実技試験を12時45分から14時45分までを午後の部として行われました。受講者全員が合格を目指し、真剣に試験を受けていました。この事により群馬県では、



300名以上の人が街路樹剪定士となります。

観光県群馬として、街路樹が統一された樹形で、きれいな街並、景観が保たれる事を期待します。
(株)カネサ園・澤口 浩美



資格講習会

技術委員会主催で5月16日(木)にフルハーネス型安全帯使用作業特別教育講習会と7月10日(水)にチェーンソー（伐木）特別教育を当協会会館にて講師に出張いただき開催しました。

近年、建設業務に対しての法律や法令が厳しくなる中、当協会も情報の共有や各業者への一助となるよう技能講習などを率先して行っていました。各講習も定員以上の応募を頂きました。参加していただいた受講者のみなさんは真剣に受講されており、各社の真摯な姿勢を感じとれました。

今後も造園業務に必要な技能講習など技術委員会が率先して開催し、造園業界の更なるステップアップへ繋げていけるよう努力してまいります。

また今後も必要と思われる講習などご要望がありましたら遠慮なく情報を頂ければ幸いです。
(株)しみづ農園・清水 大助



技能講習会

8月10日に群馬県職業能力開発協会の場所をお借りして群馬県造園団体協議会主催の造園技能講習会を行いました。

年々若年の造園技術者や伝統技術を生かす現場が少なくなってきており、技術の伝承が難しい時代となっておりますが、「造園の基本」をしっかりと習得していくことがこれからの造園業界には必要不可欠であると感じます。この時代だからこそ専門的な造園技術を生かし、業界発展へ繋げていくことが重要です。今後も一人でも多く造園技能を取得して頂き、これからの造園業界で活躍できる人材が増えていくことを望みます。

我々がまずは汗をかいて背中を魅せながら若手にバトンを繋げていける準備を行っていくことが重要であると考えます。これからの未来へ明るい造園業界を目指し一致団結して頑張っていきましょう。
(株)しみづ農園・清水 大助



全国都市緑化フェア視察 研修（長野）

「全国都市緑化フェア 信州フェスタ2019～北アルプスの贈りもの～」の視察研修を、5月

29日に会員17名で行って来ました。到着後、入り口より入場し、最初に目に入ったのは「北アルプスの花の丘」と題した大花壇で、自然の丘を利用した15万株の草花が植えられており、その壮大さに大変感銘を受けました。その後「あそびの森」、「芸術の花の森」、「信州菜園」、「ワイルドフラワー園」等視察し、どれもこれもテーマに富んだ催物でクオリティーの高さを実感しました。

そして「信州の庭」と称した出展庭園では、当協会も群馬県の造園他団体と共同出展し、見事金賞（（一社）日本造園建設業協会会長賞）を受賞することが出来ました。浅間石を利用したナチュラルガーデンで素晴らしい出来栄でした。

今後も全国都市緑化フェアの参加を楽しみにしています。
（株）群馬清風園・木暮 一広



に開催されました。

当協会（東毛支部会員）も無料配布で配られた苗木の植え方教室やみどりの相談窓口、また、毎年恒例となった子供達を対象としたスーパーボールすくいが大好評で、次から次と子供達がスーパーボールすくいに夢中になり、家族の楽しいひとときを過ごしたと思います。

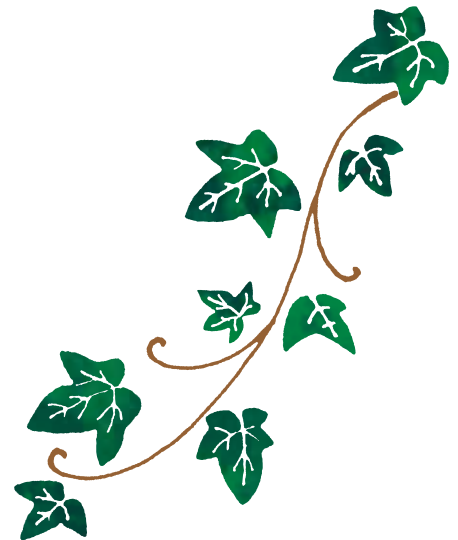
この様な協会活動を通じて、地域住民との親交を深め「みどりの集い」をきっかけに大人も子供も1人でも多くの方に緑に関心を持って頂きたいと思います。
（株）カネサ園・澤口 浩美



みどりの集い

平成から令和に年号が変わった、5月4日（出）「みどりの日」にちなんで「みどりの集い」が東毛地区、邑楽郡邑楽町の群馬県緑化センターで開催されました。

当日は、苗木の無料配布や樹木医による樹木観察教室、剪定鋏・刈込鋏研ぎ方教室、四ツ目垣結び体験、きのこ類の展示、地元特産品販売等各種団体が協賛出店協力をして、にぎやか



委員会報告

総務委員会

赤城グリーン(株) 荻原 健

総務委員会の昨年の活動を報告します。

1月、毎年開催しております「賀詞交歓会」の協力。会場での受付や案内など、委員会で対応しました。

協会の裏方として、会員の皆様からの要望や、役に立つ情報などをまとめ、理事会での提案を行うように努めたいと思います。

また、理事会からの要望に対して、委員会としてサポートを行うようにして行きたいと思えます。

総務委員会の皆様の協力を、お願いいたします。

本年も宜しくお願い致します。

委員会報告

技術委員会

(株)しみづ農園 清水 大助

1期2年の任期で2年目の最終年を迎えた技術委員長ですが、協会会員の造園に係る知識と技術の向上を目的として活動してまいりました。

内容としましては、チェーンソー講習・フルハーネス講習・技能検定講習会・安全衛生大会など様々な講習会を開催させて頂きました。

技術委員会のメンバーも役割をしっかりと全うして頂いたおかげで滞りなく開催することができ、大変感謝いたしております。有難うございました。今後もこのような講習や研修会を継続して技術委員会が担い、協会員にとって少しでもプラスになるような活動が必要だと考えます。

これから造園業界を取り巻く環境は人口減少（就労人口減少）から始まり、庭に関する関心度の低下など時代の変革と共に厳しい状況になっていくであろうと思いますが、新たな知識と技術を習得し、地域に必要とされる「造園業」を更に構築できるよう、協会員一丸となって更なる飛躍を目指して頑張っていきたいと思います。

委員会報告

広報委員会

(株)山晃 山田 篤志

当委員会の事業活動としての緑の清掃と広報誌の発行はつつがなく運営されています。これもひとえに協会員各位のご協力の賜物と感謝しております。

私が委員長になり早6年の歳月がたちます。それを象徴する出来事がありました。去年の緑の清掃に、何年かぶりに参加してくれた子供さんが、もう中学生になっていました。大きく成長した姿に感慨深いものがありました。人も樹木もいつの間にか成長するんだなあ、そろそろかな？と思いました。



クビアカツヤカミキリの襲来

1. 生態等

クビアカツヤカミキリは、成虫の体長は約2.5～4.0cm、全体的に光沢のある黒色で胸部（首部）が赤いカミキリ虫です。樹木に与える被害では、幼虫が生木に食入・加害することで樹木を衰弱させます。幼虫が生木の内部を摂食（その際、フラスと呼ばれる木屑等を排出）し、樹木内で2～3年かけて成長し、蛹となり、6月中旬から8月上旬頃に成虫となって樹木の外に出ます。また、雌成虫は交尾後、幹や主枝の樹皮の割れ目に産卵します。



2. 発生状況

クビアカツヤカミキリが日本で最初に見つかった2011年以降、関東地方では東京都、埼玉県、栃木県、群馬県で被害が発生しています。被害地ごとに問題となっている樹種には偏りがあり、栃木県ではモモの果樹害虫としての側面が強い一方、群馬県や埼玉県ではサクラの被害が多く問題となっています。

平成31年4月1日から令和元年8月30日の館林市での被害状況は、126か所で1,272本となっています。



3. 駆除、防除について

成虫を見つけた場合は捕殺するとともに羽化した成虫の分散防止及び新たな産卵を防止するため、羽化期から成虫の産卵時期（6～8月）に、ネット（防鳥ネットとして利用されているもので容易に

切れないもの、目開き4mm以下)等を寄生木と疑われる樹木の樹幹に巻き付けます。

また、幼虫の駆除としてフラス排出孔から登録薬剤であるロビンフットを注入したり、樹幹にウッドスターを直接注入することにより、樹木内部で殺虫するという方法があります。



4. 館林市のカミキリ撲滅プロジェクト

館林市では特定外来生物に指定されたクビアカツヤカミキリを撲滅するプロジェクト（令和元年5月27日～8月30日）を実施し、一般市民132人の参加により6,648匹の成虫を駆除したと発表がありました。森林総合研究所（茨城県）の試算では、約1,400本を新たな被害から守ったこととなります。

プロジェクトは捕殺した成虫を市役所に提出すると奨励金などを交付し、確認された被害木には登録薬剤と防虫ネットを配付します。捕殺申請上限400匹を4人が達成し、薬剤173本、防虫ネット366.5mを配りました。

館林市は「想定より参加者が多く、大量の成虫を捕獲できた」と評価し、対策事業を継続する考えであり、今後も行政・住民等連携してクビアカツヤカミキリの撲滅に向けて対策を講じていく必要があります。

防災協定 東毛地区

造園力（防災協定による災害対応）

（株）力ネサ園 澤口 浩美

10月12日、13日と台風19号が東日本を襲った。大雨特別警報や土砂災害警戒情報は、26市町村におよんだ。各市町村で土砂崩れや河川の氾濫など被害が発生した。市町村でも各自治体と協定を締結した地域造園建設業者が昼夜を問わず活動し、街路樹や公園等の倒木を処理した。

県立金山総合公園でも、西側の山際が縦20m横30m土砂が崩れ落ちて、歩道を埋めつくした。

群馬県と群馬県造園団体協議会（造団協）は防災協定を締結していることから、10月13日の午前11時から太田土木事務所にて都市施設担当者、指定管理者、造団協（太田地区）で打ち合わせを行い、次の日の10月14日から復旧作業が10人体制で行なわれた。狭い道路や歩道の為、造園業ならではの小型建設機械や、小型ダンプが投入され短期間で復旧作業が終了した。



災害発生箇所



法面崩壊現場



土砂撤去作業



倒木伐採撤去



土砂崩落による倒木

県立公園を 造園建設業（造団協） が守る



倒木伐採撤去



倒木伐採撤去



コンテナバック設置



コンテナバック設置

防災協定 西毛地区

群馬の森

(株)八木造園 岩崎 重雄

大型で勢力の強い台風19号は各地域に大雨特別警報が発表され、未曾有の大災害が発生した。

群馬の森では、河川の増水により、浸水し、これが原因で地盤が軟弱になり、倒木も発生した。災害復旧は、防災協定を締結しているので指定管理者で対応し、10月13日に復旧した。

今後も19号を上回る異常災害が発生する懸念もある他、巨大地震等の発生にも備えていく必要があり、災害対応を検証し、今後の防災対策につなげていく必要があると感じた。



県木クワ倒木



修景池工ノキ倒木



修景池橋破損



修景池水没



Title

経験者のたのもしさとやさしさ

Memo

昨年は台風による災害でここ群馬県でも多くの被害が発生してひと事とは思えないと改めて痛感した年でもありました。

台風の被害というと沖縄、九州を筆頭に西日本地方の話。ましてや群馬県はいつも大した被害はないと思いがちなところは皆さんもきっとあつたはずではないかと思う。

特に10月6日マリアナ諸島の東海上で発生し12日に日本へと上陸した台風19号は関東地方や甲信地方、東北地方などにも記録的な大雨となり各地で甚大な被害をもたらしたのは記憶に新しいところである。

当日は災害対策のこともあり自宅待機。幸いにして私どもの会社も社員の自宅も特に被害はありませんでした。テレビのニュースではあちこちの被害状況の報道ばかり。

町の庭師の手帳より

そんな時に郡山市在住の息子からアパートが水没して3階のマンションに住んでいる友人宅に逃げ込んだので怪我などはないとの連絡。

後日私がアパートの片付けに行った際は息子の友人が高圧洗浄機を持って瓦礫の片付けを手伝いに来てくれました。聞けば実家が東日本大震災の際は津波で被災されたとのこと。「息子が世話になったね。いろいろありがとうね」というと「自分も身にしみて大変なのは分かっていますから、助かっただけでも良かったです」と笑いながら、せっせと瓦礫の撤去をしている姿をみて、それにしても被災経験者はたのもしくやさしい人間に成長しているんだなと思ったのでありました。息子もこの経験が今後の成長に繋がればあの時はいい経験をしたと思えることでしょう。

被災された方々に改めてお見舞い申し上げます。

(株)山田植物園・山田 進

表彰

おめでとうございます。

黄綬褒章

(株)共栄緑化

代表取締役 須永 敏明



優秀施工者
国土交通大臣顕彰

群馬緑化(株)

宮田 美恵



群馬県
優秀技能者表彰

群馬庚申園(株)

代表取締役 山口 雄資



全国建設産業
団体連合会長表彰

(株)群馬清風園

代表取締役 木暮 一広



がんばれ後継者!!



(有)青木造園
青木 慎二

まだまだ未熟者の私が我社の代表取締役の任に就き、早一年が経過しました。

この立場になって改めて毎日のように思うこと。日々仕事ができること、健康に働けること、私たちの会社を必要として頂けるお客様がいること、一緒に働いてくれる社員がいること、会社の運営を支えてくれる方々に恵

まれていること、共に切磋琢磨できる仲間がいること、面倒を見てくれる諸先輩方、そしてこんな自分を陰ながら支えてくれる家族。全てに感謝しかありません。当たり前のように過ぎてゆく時間の中で、経営者として人として、決して忘れてはいけないことだと思っています。

先代の父が人生をかけて築いてきたものを、学も無く足が速いわけでもない、迷惑ばかりかけてきた自分を信じて後を継がせてくれた。私にできることは、何事にも真摯に向き合い一生懸命取り組むことしかありません。

一人の経営者として、感謝を忘れず自分が信じた道を全うできるよう精進する所存です。



萩原造園土木(株)
萩原 信弥

自分の好きな事をやればいいと両親が言ってくれたのは中学の終わりから。それから高校は商業高校へと進み部活に励みながら将来に悩んでいましたが、親の背中を見てきたからなのか工業関係の大学に進学することに決めました。

それから建設業へ就職し5年間勉強させてもらいまして会社へ戻りましたが、造園の知識や技能レベルはまだ未熟で資格取得等にも向け勉強しています。

創業から70年、3代目として2019年9月より代表として就任しました。日々勉強を怠ることなく自分の責務を全うしこれからも会社の存続・発展へと向け尽力していこうと思います。また、造園業界の発展の為に協会にお力添えができるように頑張っていきたいと思っています。

編集後記

街路樹が大変な事になっている。昨年の温暖多雨の影響もあると思うが、草も寄植えも伸びてしまって、車で側道から本線に出ようにも、見えなくて怖くて出られない。こんな事ならいっそのこと全部撤去してしまった方がいいのではないかとさえ思えてくる。安心安全な街づくりの為に、でも、本当にそれでいいの？どうなの？皆さん？

(株)山晃・山田 篤志)

■ (一社) 群馬県造園建設業協会 役員名簿

	氏名	社名	住所	電話番号	
相談役	清水 一也	(株)しみづ農園代表取締役会長	高崎市柴崎町1563	027-352-2244	
会長	須永 敏明	(株)共栄緑化代表取締役	太田市浜町73-12	0276-46-3255	
副会長	櫻井 幹男	櫻造園(株)代表取締役	安中市安中1819	027-381-0144	
	川島 良則	(有)川島植物園代表取締役	館林市岡野町231	0276-72-1940	
	木暮 一広	(株)群馬清風園代表取締役	前橋市関根町1-7-14	027-231-3863	
専務理事	北爪 満	(有)富士造園代表取締役	前橋市富士見町時沢3135	027-288-4027	
理事	澤口 浩美	(株)力ネサ園代表取締役	太田市熊野町19-1	0276-22-3575	
	小泉 雄作	(株)小泉農園代表取締役	前橋市亀里町147-1	027-265-0594	
	大山 安	中央群馬工業(株)代表取締役	高崎市引間町42-2	027-373-1252	
	石橋 修一	昭和造園土木(株)代表取締役	前橋市苗ヶ島町858	027-283-2363	
	大澤 善昭	丸桑造園(株)代表取締役	邑楽郡千代田町赤岩2561	0276-86-3251	
	山田 通明	(株)山梅代表取締役	太田市上小林町226	0276-22-8551	
	山田 進	(株)山田植物園代表取締役	太田市安良岡町395-1	0276-22-6007	
	山田 篤志	(株)山晃代表取締役	太田市龍舞町4685-3	0276-46-2762	
	荻原 健	赤城グリーン(株)代表取締役	前橋市小神明町459	027-231-0857	
	加藤 学	上武緑化(株)代表取締役	伊勢崎市連取町2355-10	0270-23-4050	
	中村 一博	(株)中村造園取締役	前橋市富士見町小暮2617-2	027-288-2086	
	菊地 章博	(株)菊地造園土木代表取締役	伊勢崎市田中島町1421-5	0270-23-7482	
	藤井 明人	(有)藤井造園代表取締役	前橋市田口町567-1	027-232-8856	
	山口 雄資	群馬庚申園(株)代表取締役	藤岡市本郷820-9	0274-23-2826	
	清水 大助	(株)しみづ農園専務取締役	高崎市柴崎町1563	027-352-2244	
	監事	熊倉 幹夫	熊倉造園土木(株)代表取締役	館林市近藤町2899-14	0276-75-1188
		萩原 信弥	萩原造園土木(株)代表取締役	佐波郡玉村町樋越460-2	0270-65-2757
		川原田和広	(有)安中造園代表取締役	安中市中秋間1528-1	027-382-1610
		齋藤 仁志	(有)中田計理事務所代表取締役	前橋市西片貝町5丁目18-14	027-243-5757
事務局員	樋口則文子		前橋市上大島町25-5	027-290-2244	
	石崎久美子				

■ (一社) 群馬県造園建設業協会 会員名簿 (支部別50音順)

支部	社名	代表者名	住所	〒	電話番号	FAX
東毛支部	(株)金山園	塚本 将成	太田市細谷町124-2	373-0842	0276-32-3715	32-3605
	(有)川島植物園	川島 良則	館林市岡野町231	374-0067	0276-72-1940	73-8319
	(株)共栄緑化	須永 敏明	太田市浜町73-12	373-0853	0276-46-3255	46-3242
	熊倉造園土木(株)	熊倉 幹夫	館林市近藤町2899-14	374-0042	0276-75-1188	75-1191
	(株)新栄造園	石川 公吉	館林市上三林町1592-1	374-0046	0276-73-4197	72-6840
	増尾造園土木(株)	増尾 雅樹	邑楽郡邑楽町大字篠塚2939	370-0615	0276-88-3237	89-0752
	(株)松島造園土木	松島 和正	太田市宝町871	373-0042	0276-31-6390	31-4803
	丸桑造園(株)	大澤 善昭	邑楽郡千代田町赤岩2561	370-0503	0276-86-3251	86-3438
	(株)山梅	山田 通明	太田市上小林町226	373-0024	0276-22-8551	25-6372
	(株)山田植物園	山田 進	太田市安良岡町395-1	373-0811	0276-22-6007	22-6702
	(株)東毛造園土木	高橋 俊之	邑楽郡千代田町福島642	370-0501	0276-86-2423	86-5188
	(株)野村造園土木	野村 宣栄	邑楽郡千代田町舞木165-1	370-0504	0276-86-3641	86-5921
	(株)ツツカタ	野口 一雄	太田市大原町2237-15	379-2304	0277-78-2050	78-2004
	(株)群馬緑営	大澤美枝子	邑楽郡千代田町福島442-1	370-0501	0276-86-2428	86-4888
	(株)山晃	山田 篤志	太田市龍舞町4685-3	373-0806	0276-46-2762	49-0150
	(株)丸善造園土木	小沢 正佳	太田市東金井町1880	373-0022	0276-22-1801	26-0217
	(株)森緑造園土木	高橋 光弘	邑楽郡千代田町福島642-45	370-0501	0276-86-2170	86-6285
	(株)力ネサ園	澤口 浩美	太田市熊野町19-1	373-0025	0276-22-3575	25-2028
	(有)君島造園	君島 静次	邑楽郡千代田町新福寺455-1	370-0505	0276-86-2852	86-2630



なごみ やすらぎ 潤い
 …快適な緑の空間を
 演出します。

支部	社名	代表者名	住所	〒	電話番号	FAX
中毛支部	赤城グリーン(株)	荻原 健	前橋市小神明町459	371-0134	027-231-0857	231-0866
	上武緑化(株)	加藤 学	伊勢崎市連取町2355-10	372-0812	0270-23-4050	26-0694
	(株)群馬清風園	木暮 一広	前橋市関根町1-7-14	371-0047	027-231-3863	233-3953
	群馬緑化(株)	岡田 友子	前橋市敷島町248-13	371-0036	027-219-4193	219-4194
	群馬建苗(株)	今井 秀人	前橋市荻窪町426-3	371-0001	027-269-0421	269-0416
	昭和造園土木(株)	石橋 修一	前橋市苗ヶ島町858	371-0241	027-283-2363	283-2399
	さくら造園(株)	坂本 登	伊勢崎市連取町3294-3	372-0812	0270-23-0018	23-0115
	(株)中村造園	中村日出男	前橋市富士見町小暮2617-2	371-0103	027-288-2086	288-6306
	萩原造園土木(株)	萩原 信弥	佐波郡玉村町樋越460-2	370-1103	0270-65-2757	65-3781
	(有)双葉造園	茂木 一彦	前橋市大友町3-14-9	371-0847	027-252-4128	253-3513
	前橋園芸(株)	中村敬太郎	前橋市亀里町201-1	379-2147	027-265-3131	265-3132
	(有)青木造園	青木 慎二	前橋市今井町687	379-2116	027-268-3973	268-3974
	(株)ウエトメ	渋沢 茂久	伊勢崎市境島村1968-352	370-0134	0270-74-9430	74-9048
	(株)高橋造園土木	高橋 副二	前橋市金丸町38	371-0121	027-269-3510	269-2132
	(有)富士造園	北爪 満	前橋市富士見町時沢3135	371-0104	027-288-4027	288-6490
	(株)治田造園土木	治田 貴典	利根郡昭和村大字系井7612-1	379-1203	0278-24-7356	24-7978
	(株)菊地造園土木	菊地 章博	伊勢崎市田中島町1421-5	372-0802	0270-23-7482	23-5652
	(株)小泉農園	小泉 雄作	前橋市亀里町147-1	379-2147	027-265-0594	265-4482
	(有)藤井造園	藤井 明人	前橋市田口町567-1	371-0048	027-232-8856	232-2644
	(株)英 造園	町田 伸行	前橋市山王町1-38-5	379-2123	027-266-8723	267-0120
(有)富田造園土木	富田 恭躬	前橋市二之宮町1068	379-2117	027-268-0782	268-5244	
山紅緑地(株)	栗原 良治	前橋市金丸町232	371-0121	027-269-0250	269-0098	
紅陵造園(株)	山宮 衛	前橋市青梨子町1617-1	370-3573	027-251-9917	251-9993	

西毛支部	(有)安中造園	川原田和広	安中市中秋間1528-1	379-0103	027-382-1610	382-5397
	群馬庚申園(株)	山口 雄資	藤岡市本郷820-9	375-0023	0274-23-2826	23-2967
	櫻 造園(株)	櫻井 幹男	安中市安中1819	379-0116	027-381-0144	382-5210
	(株)しみづ農園	清水 一秋	高崎市柴崎町1563	370-0035	027-352-2244	352-2236
	多野造園土木(株)	田中 広幸	高崎市吉井町塩川13	370-2134	027-387-5955	387-6818
	中央群馬工業(株)	大山 安	高崎市引間町42-2	370-3517	027-373-1252	372-1977
	新田造園土木(株)	新田 元大	藤岡市譲原1383-1	370-1402	0274-52-2198	52-2155
	飯塚緑地(株)	飯塚 勝	渋川市横堀775番地	377-0206	0279-53-3648	53-3694
	(株)藤松睦	茂木 桂子	多野郡神流町大字万場56-1	370-1504	0274-57-2324	57-2277
	(株)白石植物園	白石 修	富岡市藤木232	370-2307	0274-62-3091	62-3089
	(株)八木造園	岩崎 重雄	高崎市京目町1197	370-0011	027-352-8482	353-1558

令和元年12月1日現在

緑化技術シリーズ

東毛方面でサクラに猛威を振るう『クビアカツヤカミキリ』

2015年に館林市、草加市で、日本で二番目に発見されて、その後も東毛方面とその周辺で猛威を振るい、被害木が枯れ始めている。館林市では、令和元年5月に撲滅運動として「館林市クビアカツヤカミキリ撲滅プロジェクト」を立ち上げて、市民が300名もの方々が参集してくれた。又、市では、一匹50円で買い上げも行ったところ、5月から8月で6700匹も集まった。とにかく、全体数を減らすことが大切だ。防除の方法についても研究されてきてはいるが、この害虫はサクラの樹体内に進入してしまうのでやっかいた。薬品メーカーでも殺虫効果のある薬剤の開発に懸命で、国の登録が下りて来たものも出てきた。

現時点での防除の方法としては、

1. この害虫は一度に産卵する数量が多いので、サクラの幹の部分にネットを巻いて、その産卵を防ぐ。
2. サクラの幹に木くず（フラス）を見たら、殺虫スプレーを注入して殺虫する。（ロビンフット等）
3. サクラの幹に、産卵の時期に殺虫剤を散布し

てこの虫を寄せ付けないようにする。（マツグリーン2の50倍液散布、5月下旬から8月上旬にかけて2～3回散布、スミパイン乳剤50倍液、アクセルフロアブル1000倍液散布、日本農薬等の樹幹散布）

4. 生物的防除として、菌を用いた生物農薬で不織布に培養した菌が付いたテープ状のものをサクラの幹に巻きつけて、成虫が接触することにより菌に感染して死滅させるもの。（ポーベリア・ブロンニアテイ剤、バイオリサカミキリ、出光興産）

5. サクラの幹に薬剤を樹幹注入して殺虫する。（ウッドスター サンケイ化学、リバイブ 日産緑化、アトラック液剤、シンジェンタ、オルトランカプセル等）等の方法がある。

又、スズメバチトラップ（焼酎20度2ℓ、酢500cc、砂糖500gを混合）を2ℓの空のペットボトルに1/3ほど入れて、吊り下げて捕殺する方法もある。

樹木医 熊倉 弘



協賛企業



株式会社 ニッパンレンタカー

■前橋営業所 前橋市西片貝町4-5-19
TEL.027-221-3151 FAX.027-243-5507

■高崎営業所 高崎市下小堀町1472-3
TEL.027-343-8808 FAX.027-343-8309

■高崎東・藤岡営業所 藤岡市中大塚208-1
TEL.0274-20-1711 FAX.0274-20-1713

■伊勢崎営業所 伊勢崎市三室町5917
TEL.0270-20-2250 FAX.0270-20-2252

■渋川営業所 渋川市半田3037-1
TEL.0279-60-5088 FAX.0270-60-5089

■吾妻出張所 吾妻郡中之条町伊勢町17-3
TEL.027-221-3151 FAX.027-243-5507

■太田営業所 邑楽郡邑楽町篠塚3473-1
TEL.0276-88-8411 FAX.0276-88-8412

■足利営業所 栃木県足利市小俣町358-3
TEL.0284-62-5076 FAX.0284-62-5175



NISHIO

西尾レントオール株式会社

■高崎営業所 〒370-1135

群馬県佐波郡玉村町大字板井744-1

電話 0270-65-0391 FAX 0270-65-9206

■太田営業所 〒370-0314

群馬県太田市新田市野井町999-1

電話 0276-57-4240 FAX 0276-57-4509



株式会社 アクティオ

■富岡営業所 富岡市黒川645-1
TEL.0274-64-4053 FAX.0274-64-4056

■高崎営業所 高崎市宮原町10-3
TEL.027-330-3411 FAX.027-330-3401

■太田営業所 太田市下浜田町369-32
TEL.0276-47-1410 FAX.0276-47-1413

■前橋営業所 前橋市六供町1391-1
TEL.027-243-9141 FAX.027-243-9144

■渋川営業所 渋川市白井2340
TEL.0279-60-5522 FAX.0279-60-5523

■吾妻営業所 吾妻郡東吾妻町松谷129
TEL.0279-67-2291 FAX.0279-67-2293

■伊勢崎営業所 伊勢崎市粕川町1806
TEL.0270-26-4145 FAX.0270-26-4146

建機レンタル・環境機器・イベントプロデュース

KOEI コーエー株式会社

■前橋センター/前橋市富士見町時沢106
TEL 027-288-2333 FAX 027-288-7101

■高崎/高崎市八幡原町208
TEL 027-347-0309 FAX 027-347-4522

■太田/太田市藤阿久町914-7
TEL 0276-31-1823 FAX 0276-31-5026

■桐生/桐生市新里町新川753-1
TEL 0277-32-5572 FAX 0277-32-5573

■沼田/沼田市栄町506-1
TEL 0278-24-5118 FAX 0278-22-5118

■吾妻/吾妻郡東吾妻町原町203-1
TEL 0279-68-4132 FAX 0279-68-5128

■長野原/吾妻郡長野原町大字羽根尾546-5
TEL 0279-82-2525 FAX 0279-82-3771

■富岡/富岡市神農原723-1
TEL 0274-63-5124 FAX 0274-63-7232

■藤岡/藤岡市大字藤岡2154-1
TEL 0274-24-6034 FAX 0274-24-6035

■神流町/多野郡神流町大字青梨873-1
TEL 0274-57-2316 FAX 0274-57-3376